

2023年6月9日(金)

日本映画放送株式会社

松本幸四郎主演！新たな「鬼平犯科帳」^{シーズン}SEASON1の全貌発表！

レギュラー出演者**10名**が遂に初お披露目！

若き日の鬼平^{ほんじょ}“^{てつ}本所の鍔”こと長谷川鍔三郎を市川染五郎が演じる

SHOTARO IKENAMI
池波正太郎
誕生100年
100TH ANNIVERSARY

鬼平犯科帳

6月7日(水)レギュラー出演者発表会見



2時間スペシャル×劇場映画×連続シリーズ(2話)の**計4作品**を製作



「時代劇専門チャンネル」を運営する日本映画放送株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 石原隆)を中心とする時代劇パートナーズが、2021年3月12日に時代小説の大家・池波正太郎の生誕100年を記念し、池波の代表作である「鬼平犯科帳」の主演に松本幸四郎、「仕掛人・藤枝梅安」の主演に豊川悦司を迎え、新たに映像化することを発表してから約2年…。

今年2月と4月に二部作連続公開となった「仕掛人・藤枝梅安〇〇」では、鍼医者と殺し屋(仕掛人)の二つの顔を持つダークヒーロー・藤枝梅安を豊川が演じ、池波ファンのみならず、大人から子どもまで幅広い層からの支持を得て、【時代劇、新時代。】の幕開けを予感させた。

そして今年6月7日、京都・松竹撮影所(右京区太秦堀ケ内町12-9)にて、現在まさに撮影を行っている新たな「鬼平犯科帳」のレギュラー出演者発表会見が開催され、会見には**松本幸四郎**演じる火付盗賊改方(ひつけとうぞくあらためかた)長官、長谷川平蔵(通称:鬼平)を含めたレギュラーキャスト総勢10名が登場し、初お披露目された！

長谷川平蔵の妻・久栄役に仙道敦子、密偵・おまさ役に中村ゆり、密偵・相模の彦十役に火野正平、筆頭与力・佐嶋忠介役に本宮泰風、同心・木村忠吾役に浅利陽介、同心・酒井祐助役に山田純大、同心・沢田小平次役に久保田悠来、同心・小野十蔵役に柄本時生、そして若き日の鬼平、“本所の鍔(ほんじょのてつ)”こと長谷川鍔三郎役を、松本幸四郎の長男である市川染五郎が演じることが発表され、同一人物(鬼平)の過去と現在を親子で演じ分けることとなった。これまでの映像作品ではほとんど描かれることのなかった、鬼平誕生の秘密が本作にて明らかに…。

登壇した松本幸四郎はまず、「時代劇の傑作である『鬼平犯科帳』を最強のメンバーで作っている」と胸を張った。

続いて記者からの質疑応答では、「先達が演じた鬼平との違いや本作への意気込みは？」という問いに、「今までの鬼平のイメージに真正面からぶつかっていく気持ちで取り組んでいます。“だから鬼の平蔵と呼ばれるようになったのか”という強さを表現するのが自分のテーマ」と語った。

同心のメンバーに平蔵の印象を聞くと、全員が「かっこいい」と口を揃え和やかな雰囲気の中、会見は進行。「火付盗賊改方 長谷川平蔵」というセリフに痺れた、グツときた、思わず写真を撮ったという声も。

また、幸四郎は男性キャストが中心の「鬼平犯科帳」の中で「久栄とおまさの存在は大きく、ほっとできる」と語り、久栄役の仙道敦子は「幸四郎さんは気遣いの人で緊張をほぐしてくれる」、おまさ役の中村ゆりは「日本舞踊を習い、和装での所作を学んで撮影にのぞんだ」と明かした。

続いて、染五郎に対しての「若い世代にも時代劇を見てもらいたいのか？」という質問に「よく父(幸四郎)も言っていますが、時代劇はある種のファンタジーとしても楽しめるもの。固く考えずに観ていただきたい」と答えた。

最後に幸四郎は「『鬼平犯科帳』は人がどう生きるかを描いた作品、絆や思いやり、情、恋、愛の人間ドラマ。日本は豊かでおもしろいと感じられるのが時代劇の魅力、鬼平犯科帳でさらに時代劇が盛り上がり、一人でも多くの方に観ていただけたら」とアピールし、会見は終了した。

会見内では、本作でエグゼクティブ・プロデューサーを務める宮川朋之(日本映画放送)より、プロジェクト概要が述べられ、新たな「鬼平犯科帳」では【SEASON1】として、2024年1月に放送・配信となる2時間スペシャル「鬼平犯科帳 本所・桜屋敷」、同年5月公開予定の劇場版「鬼平犯科帳 血闘」、そして同年5月以降に放送・配信予定となる連続シリーズ「鬼平犯科帳 でくの十蔵」「鬼平犯科帳 血頭の丹兵衛」の計4作品を製作することが発表された。【鬼、新時代。】とキャッチコピーを新たに、写真家の操上和美氏によって撮り下ろされたティザービジュアルも解禁となり、「鬼平犯科帳 SEASON1」の全貌が明らかになった。

また、来年5月には【SEASON2】の製作も予定されている。

■「鬼平犯科帳」ティザービジュアル (©「鬼平犯科帳」時代劇パートナーズ 写真／操上和美)





●長谷川平蔵 役 松本幸四郎コメント

私は叔父の鬼平を、ただただカッコいいと観ていた一人です。このお話をいただいたとき、迷うことなく素直に受け入れ、「受けさせていただきます」と言えました。そんな思いを胸に、撮影にのぞんでいます。豪華なレギュラー陣ですので、こんな幸せなことはないという刺激のある毎日。その日、自分ができることを全部やる、それを大切に、多くの方に観ていただけるよう取り組んでいます。



●長谷川鑢三郎 役 市川染五郎コメント

人情深さがありながらもやんちゃな平蔵の青春時代を演じさせていただきます。経験の無い役柄なので難しさはありますが、挑戦させていただけることが嬉しいです。
父(幸四郎)が長谷川平蔵の格好で現場にいと、役としては自分と同一人物なので、未来の姿が目の前に居るかのような不思議な感覚でタイムスリップしたような気分になります。



●平蔵の妻・久栄 役 仙道敦子コメント

初めてお話をいただいたときに、「あの“鬼平犯科帳”ですか？」と聞き返した記憶があります。(最初の映像化から)半世紀以上の歴史ある作品に、新たに参加させていただく事を心から光栄に思います。松本幸四郎さん扮する鬼平さん(長谷川平蔵)を側で支える久栄さんを自分なりに演じていけたらと・・・撮影は身が引き締まる思いです。



●密偵・おまさ 役 中村ゆりコメント

「生まれ落ちたところは選べない」、そんな鑢三郎(のちの平蔵)の言葉に強く共感しながら、今の世の中に比べて階級の違いが如実だった時代の中で、私が演じるおまさという、生まれながらに裏の道でしか生きられない女性にとって、対等に、それ以上に、心を打つ学びをくれた存在に幼少期に出会った事は、おまさの人生にどれだけの尊厳を持たせてくれた事だろうと思います。名だたる俳優さん達が演じて来られた役なので、もちろんプレッシャーはありますが、私なりの解釈と、京都のベテランスタッフの皆さんに助けをいただきながら、幅広い世代の方々に鬼平犯科帳の美学が届けられたら嬉しいです。



●密偵・相模の彦十 役 火野正平コメント

“火野正平”という芸名は池波正太郎先生につけていただきました。今回、このお話をいただいたのもご縁だと感じています。(出演に関しては)だいぶ前に山下監督からお話を伺っていました。監督や撮影所のスタッフの皆さんも勝手を知っている仲なので、安心して撮影に臨みました。幸四郎さんがにこやかでお茶目で驚いた！この人の為に頑張るよ。この作品に長く携われるよう、精進します！



●筆頭与力・佐嶋忠介 役 本宮泰風コメント

元々、鬼平犯科帳のファンでしたので、幸四郎さんが火付盗賊改の姿で現場に来られたときには体が震えました。グッとくるものがありましたね。役者の気持ちを忘れ、一ファンとして見てしまいました。同心の立ち位置や動きで、それぞれの身分の差も細かく表現しているので、その辺りも注目していただけたらと思います。



●同心・木村忠吾 役 浅利陽介コメント

時代劇は久しぶりですが、諸先輩方、スタッフの方々に学びながら日々の撮影を楽しんでいます。武士としての立ち居振舞いは幸四郎さんの動きを見て盗んでいます。隣で無駄のない動き方をされるので参考にさせていただいています。



●同心・酒井祐助 役 山田純大コメント

歴史ある「鬼平犯科帳」、その中でも同心役で出演させていただく事をとても嬉しく思います。撮影が始まり、同心の仲間たちとは、自分たちは「江戸時代の特殊部隊」のような存在だなと話しています。事件を善と悪に分けて捜査しなくてはなりませんが、その中で見えてくる時代劇ならではの「やるせなさ」そして「余白」を感じていただければと思います。



●同心・沢田小平次 役 久保田悠来コメント

誰もが耳にしたことのある歴史と伝統のある作品に、そして新たな「鬼平犯科帳」を創りあげるプロジェクトにご縁あって沢田という剣豪として参加でき光栄です。現場は松本幸四郎さん演じる長官を筆頭に、和やかながらも誰もが良いものにしようという刺激に溢れております。芝居に殺陣にと沢田のように座長を何年も支えていければと思います。



●同心・小野十蔵 役 柄本時生コメント

歴史と伝統のある作品に参加できることが本当にありがたいと思っております。オファーをいただいた際に、まさか自分に白羽の矢が立つなんて想像していなかったので笑ってしまいました。先輩方が作られてきた作品を丁寧に一生懸命演じたいと思います。

●山下智彦(監督)コメント

新たな「鬼平犯科帳」の製作が発表されてから2年。以来、幸四郎さんが殺陣稽古、乗馬稽古とご準備されてきたのを近くで見てきて、ようやく新たなキャストと共に撮影を迎えられたこと、とても感慨深く感じています。作品のテーマのひとつに「江戸の情熱」というキーワードがあるのですが、クランクイン後、撮影を経て、キャスト・スタッフの作品への情熱が高まっているのを日々実感しております。

おにへいはんかちょう シーズン
【「鬼平犯科帳」SEASON1 作品概要】

新たな「鬼平犯科帳」はSEASON1(シーズン1)として**計4作品**を製作

(1)2時間スペシャル「鬼平犯科帳 本所・桜屋敷」(2024年1月放送・配信予定)

(2)劇場版「鬼平犯科帳 血闘」(2024年5月公開予定 / 配給:松竹)

(3)連続シリーズ「鬼平犯科帳 でくの十蔵」(2024年5月以降放送・配信を予定)

(4)連続シリーズ「鬼平犯科帳 血頭の丹兵衛」(2024年5月以降放送・配信予定)

※放送は「時代劇専門チャンネル」/ 配信プラットフォームは後日発表

■池波正太郎生誕100年企画「鬼平犯科帳」SEASON1

【出演】

松本幸四郎

仙道敦子 中村ゆり 火野正平

本宮泰風 浅利陽介 山田純大 久保田悠来 柄本時生

市川染五郎

【原作】 池波正太郎『鬼平犯科帳』(文春文庫刊)

『鬼平犯科帳』は池波正太郎三大シリーズの一作品に数えられ、累計発行部数3,000万部を超える大ベストセラー時代小説。1969年に初代・松本白鸚主演で映像化され、以来4度目の映像化。二代目・中村吉右衛門が主演した『鬼平犯科帳』はいまなお多くの人に愛され続ける時代劇の金字塔。

【スタッフ】

監督:山下智彦

脚本:大森寿美男

音楽:吉俣良

撮影:江原祥二

照明:杉本崇

美術:倉田智子

VFX シニアスーパーバイザー:尾上克郎

録音:松本悟

殺陣:清家三彦 清家一斗

エグゼクティブ・プロデューサー:宮川朋之(日本映画放送)

プロデューサー:田倉拓紀(日本映画放送)

永富康太郎(日本映画放送)

足立弘平(松竹)

アソシエイトプロデューサー:秋永全徳(日本映画放送)

企画協力:オフィス池波 石塚晃都 鶴松房治 株式会社 文藝春秋

制作:松竹株式会社

制作協力:松竹撮影所 松竹映像センター

【配給】 松竹

■「鬼平犯科帳」公式ホームページ <https://onihei-hankacho.com>

【公式 Twitter】 @jdigk partners https://twitter.com/jdigk_partners

【公式 Instagram】 @jdigk partners https://www.instagram.com/jdigk_partners/

【公式 TikTok】 @jdigk partners https://www.tiktok.com/@jdigk_partners



©「鬼平犯科帳」時代劇パートナーズ
写真/操上和美